

報道関係 各位

令和 2 年 4 月 9 日

(担当)

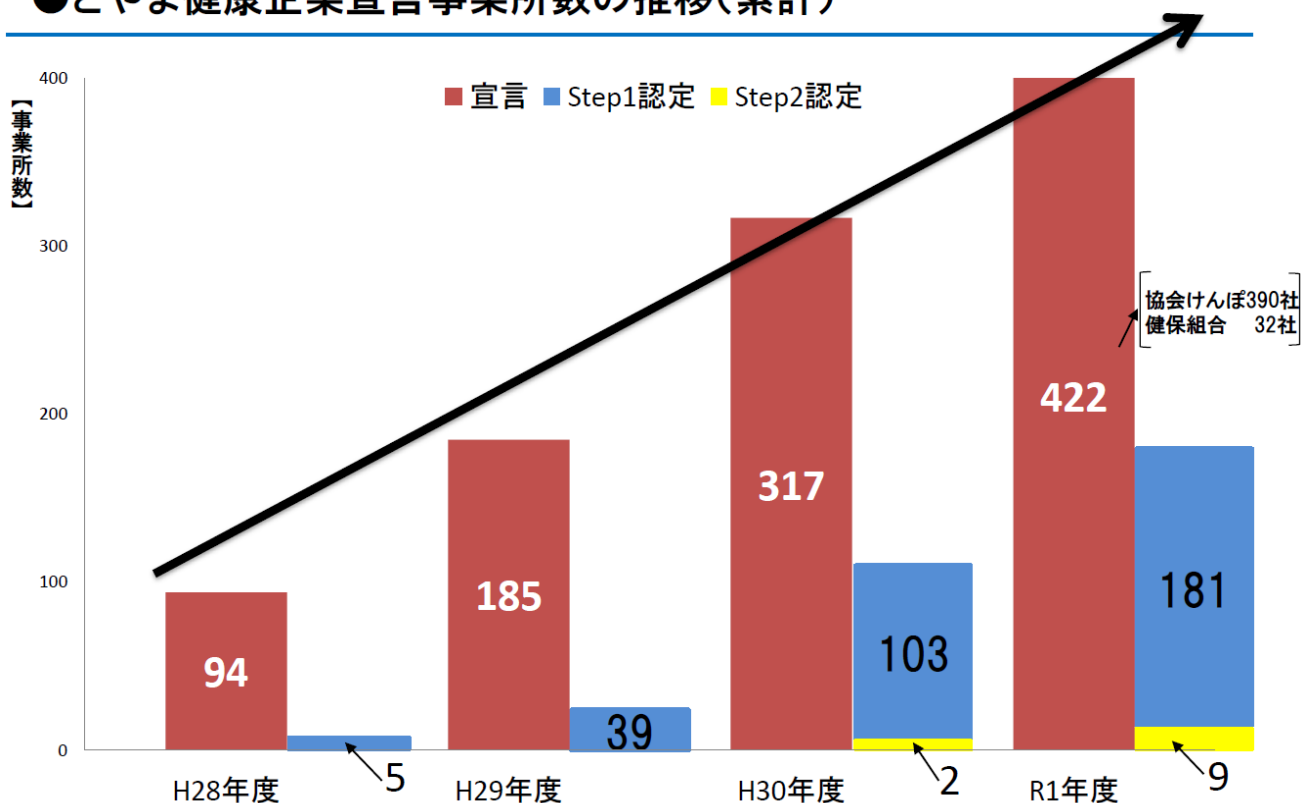
企画総務部企画総務グループ

TEL 076-431-6156 FAX 076-431-5274

『とやま健康企業宣言事業所数 422 社（令和 2 年 3 月末）に』
～富山県、協会けんぽ富山支部、健保連富山連合会のオール富山で推進～

1. 宣言事業所数の推移

●とやま健康企業宣言事業所数の推移(累計)

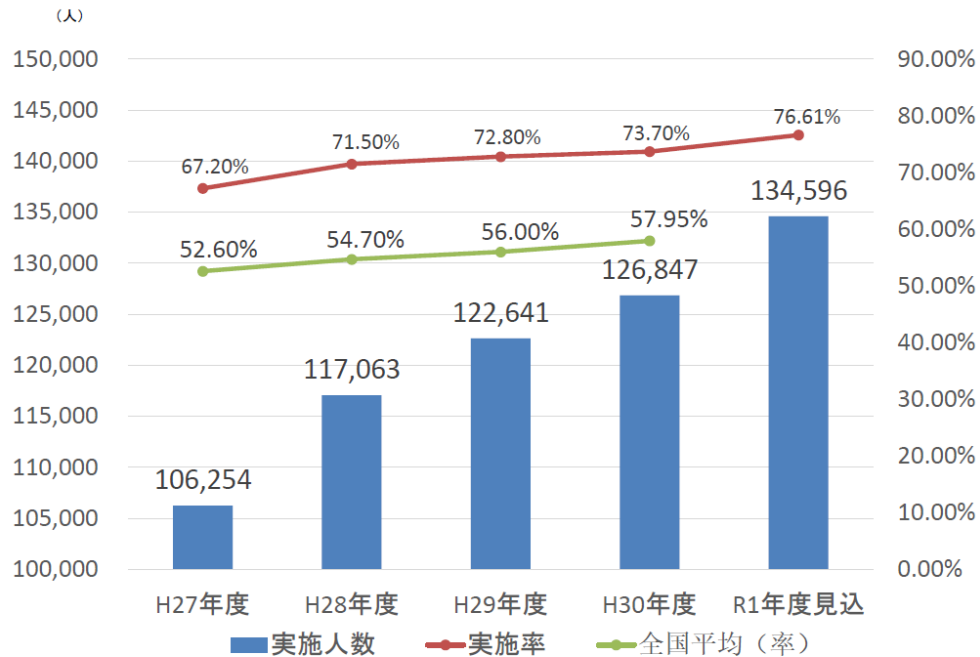


- (1) 4年目を終え、年を追うごとに企業の健康経営に関する意識も高まり宣言事業所が増加しております。併せて、健康づくりの基本ともいえる健診・特定保健指導の実施及び職場環境等を推進する銀（Step1）の認定や被扶養者の健診、メンタルヘルス対策、働き方改革等を評価する金（Step2）の認定も増加しております。
- (2) 協会けんぽの宣言事業所(390社)の被保険者数は、富山支部の全事業所における被保険者数の約2割を占めています。

2. 健診および特定保健指導実施者数・実施率の推移（協会けんぽのみ）

●健診（被保険者本人40歳～74歳）

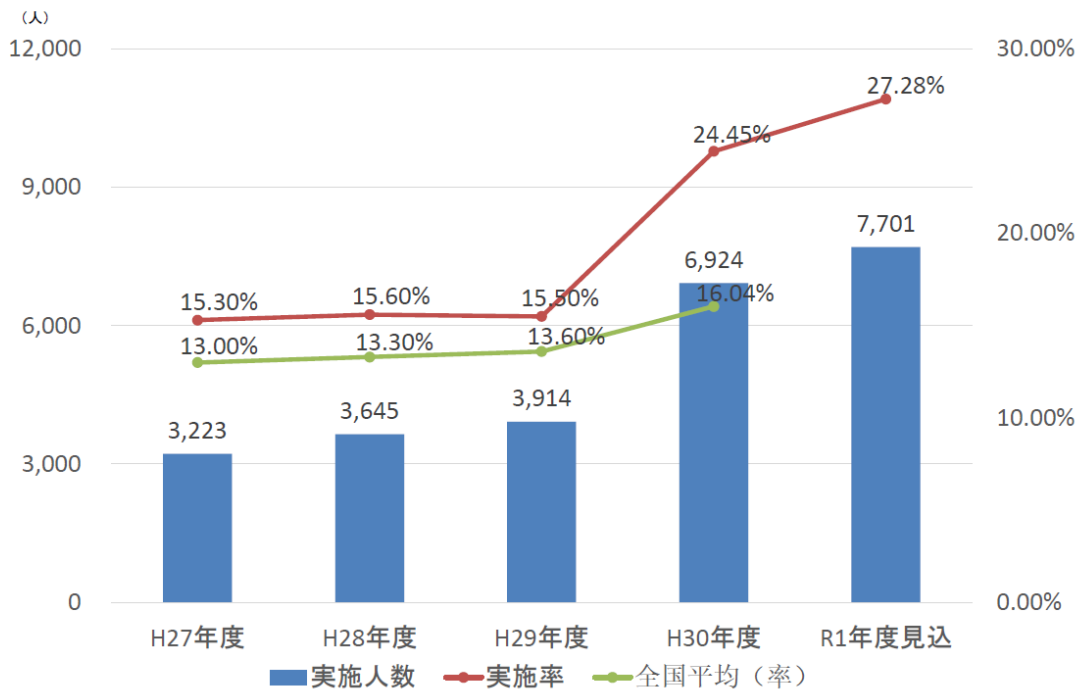
◆平成27年～令和1年度実施結果



※協会けんぽ事業報告書（平成27年度から30年度）より作成
※R1年度は見込値のため変動があり得る。

●特定保健指導（被保険者本人40歳～74歳）

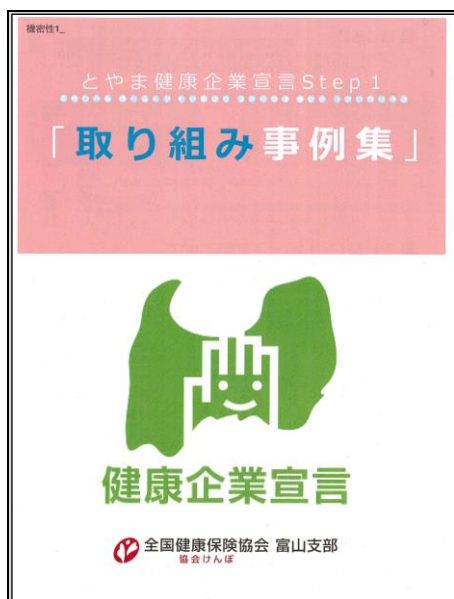
◆平成27年～令和1年度実施結果



※協会けんぽ事業報告書（平成27年度から30年度）より作成
※R1年度は見込値のため変動があり得る。

- (1) 2018年度の協会けんぽ支部別スコアリングレポート（富山支部）によると、生活習慣病リスクのうち代謝（血糖）リスクを保有する者の割合が全国の中でも高く（男性40位、女性：32位）、富山県は従来からメタボリックシンドロームの該当者割合の方が多いといわれています。
- (2) 健診・特定保健指導の実施は生活習慣病予防のための基本的事項であり、「とやま健康企業宣言」事業の拡大がこれらの実施率の向上に大きく寄与しているのがデータからも見て取れます。
- (3) また、健診・特定保健指導等の実施率は、昨年度から実施されている保険者インセンティブ制度の評価指標でもあり、実施率向上により保険料率を押し下げる効果もあります。
- (4) とやま健康企業宣言事業は、従業員に対する健康づくりを通じて企業の生産性アップ、イメージアップだけでなく日本における医療・介護費の縮減につながるものであり、超少子高齢化社会の進展の中で危機に瀕している国民皆保険制度の維持に貢献する事業として、更に推進してまいります。

3. 取り組み事例集の作成およびホームページ掲載



過去4年間の各事業所の良い取り組みを紹介した事例集を作成し、ホームページに掲載しております。今後も皆様の参考になるように随時更新し、より良い物を作成していきたいと考えております。

【参考ホームページアドレス <http://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/toyama/>】